

プレスリリース [2022年10月26日]

(計2枚)

「町田市市民参加型事業評価」を3年ぶりに開催します！ ～ライブ配信やインターネット投票も行います～

市では、市民の声を行政経営・行政サービスの向上に活用するため、2008年から、市民参加型事業評価(※)を実施してきました。

2022年度は、会場に足を運ばなくても多くの市民が事業評価に参加できるよう、会場の様子をライブ配信するほか、傍聴者や視聴者によるインターネット投票を実施します。

子どもの声を市政に反映し、子どもにやさしいまちを実現するため、評価対象事業は、高校生の評価人が話し合いにより決定しました。また、高校生の評価人は、すべての事業の評価にも参加します。

※市民参加型事業評価とは、市民と有識者で構成する評価人チームが、事業所管課の担当者との対話を通じて事業の問題や課題等を洗い出し、現状を評価するものです。市は、評価結果を踏まえ、事業の改善を進めます。



事業選定時の
高校生評価人の様子

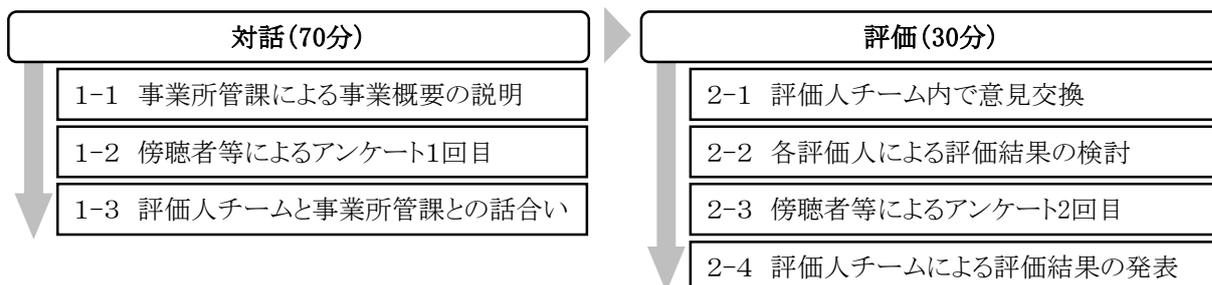
- 日時 :11月13日(日) 午前10時～午後4時50分
- 場所 :町田市庁舎10階10-2～10-5会議室
- 申込 :不要(入退場自由)
- 評価対象事業 : 6事業(住宅費、環境政策費、災害対策費、介護予防・日常生活支援総合事業費、市民総務・市民センター費、児童青少年費)
- 評価人チーム編成 : 評価人8名(1事業あたり)
(内訳 : コーディネーター1名、有識者2名、市民2名、高校生3名)
- 当日のスケジュール

事業評価の詳細に
関するHP



時間		第1会場 (10-2・10-3会議室)	第2会場 (10-4・10-5会議室)
午前	10時～10時15分	開会式(第1・2会場合同)	
	10時15分～11時55分	住宅費 (団地の再生について)	介護予防・日常生活支援総合事業費 (高齢者の生きがい・健康づくりについて)
午後	1時～2時40分	資源化政策費 (ごみの減量・分別について)	市民総務・市民センター費 (地域センターの利活用について)
	2時55分～4時35分	災害対策事業 (発災時の情報伝達・地域連携について)	児童青少年費 (子どもの居場所づくりや異年齢交流について)
	4時35分～4時50分	閉会式	閉会式

- 1事業あたりの事業評価の流れ : 対話(70分)、評価(30分)の計100分



- 本件に関するお問い合わせ先 政策経営部経営改革室 課長 菊地 TEL 042-724-2503

別紙

【評価対象事業の概要】

第1会場(10-2・10-3 会議室)

<住宅費>

午前10時15分～11時55分

町田山崎団地や小山田桜台団地など、UR都市機構及びJKK東京が供給した大規模な団地について、団地居住者のみならず、市民の生活を豊かにし、団地周辺も含めた「まち」の活性化を実現するため、団地事業者、地域団体や市内の大学と連携し、団地再生につながる活動の支援等を行っています。

<資源化政策費>

午後1時～2時40分

ごみの減量や資源化を推進するため、ごみの減量・資源化につながる啓発活動や、粗大ごみの再生販売、町内会・自治会などの地域の団体が新聞や古着等を回収する地域資源回収の支援を行っています。

<災害対策事業>

午後2時55分～4時35分

災害時における市民の被害軽減や市民・地域の防災活動の推進のため、自主防災組織リーダー講習会や地域ごとの避難訓練などを実施しています。また、地震災害時の避難施設等を掲載した防災マップの作成や、防災行政無線やメール配信サービス等による情報発信を行っています。

第2会場(10-4・10-5 会議室)

<介護予防・日常生活支援総合事業費>

午前10時15分～11時55分

高齢者が身近な場所で仲間と共に行う体操や趣味活動をはじめとしたグループ活動やボランティア活動などを促すことで、生きがい・健康づくりにつなげています。

<市民総務・市民センター費>

午後1時～2時40分

広く市民にご利用いただく地域の活動拠点として、地域センター(市民センター・コミュニティセンター)の管理運営を行っています。

<児童青少年費>

午後2時55分～4時35分

子どもの学びや遊びを通して成長できる環境を整えるため、「子どもセンター」「子どもクラブ」「まちとも」「冒険遊び場」などの居場所づくりを進めています。また、様々な年齢の子ども同士が交流できるような環境づくりを行っています。